

令和5年度 サンゴ礁保全対策事業(オニヒトデ駆除)実績

市町村名	駆除海域	駆除数	駆除日数	状況	
奄美市	名瀬地区	大熊～キョンナ	0	1	オニヒトデの影響は少ないと見られる。
		小湊	0	1	オニヒトデの影響は少ないが、多少被害はありと見られる。
		小湊	0	1	オニヒトデの影響は少ないが、多少被害はありと見られる。
		有良～芦花部	0	1	オニヒトデの影響は少ないが、多少被害はありと見られる。
		大浜～朝仁	0	1	オニヒトデの影響は少ないが、多少被害はありと見られる。
	笠利地区	節田	0	2	海水温が高く白くなっている。
		用安	0	1	ところどころ白くなっている。水温が高い。
		佐仁	0	3	夏の海水温上昇で白化現象がみられたが、少しずつ回復している
	住用地区	用	0	3	夏の海水温上昇で白化現象がみられたが、少しずつ回復している
		和瀬黒崎周辺	0	1	死んでいるサンゴが多い。
		和瀬周辺	0	1	良い状態。
		スタルトビラ周辺	0	1	良い状態。
		市トビラ周辺	0	1	死んでいるのが見られる。
		市大浜周辺	0	1	白化が見られる
大和村	市崎周辺	0	1	少し白化現状が見られる。	
	宮古崎・国直沖	0	1	オニヒトデの確認なし	
	名音沖	0	1	オニヒトデの確認なし	
	志戸勘沖	0	1	オニヒトデの確認なし	
	今里沖	0	1	オニヒトデの確認なし	
	戸円・ヒエン浜沖	0	1	オニヒトデの確認なし	
	西浜沖	0	1	オニヒトデの確認なし	
	石川沖	0	1	オニヒトデの確認なし	
宇検村	大瀬・大金久沖	0	1	オニヒトデの確認なし	
	外浜	0	2	湾の入り口であり、オニヒトデの侵入入口でもあるため、前年度同様重点的に駆除を実施。 オニヒトデ生息数は0であった。	
龍郷町	タエン浜	0	2	オニヒトデ生息数は0であった。 サンゴ礁被度は上昇傾向にある。	
	倉崎	2	0.5	緩やかな回復傾向が伺える。	
	今徳浜	0	0.5	緩やかな回復傾向が伺える。	
	ハナゴイ	0	0.5	緩やかな回復傾向が伺える。	
	白浦	0	0.5	緩やかな回復傾向が伺える。	
	宇天	0	0.5	緩やかな回復傾向が伺える。	
	今井崎	0	0.5	緩やかな回復傾向が伺える。	
	赤尾木学校下	0	0.5	緩やかな回復傾向が伺える。	
	嘉渡	0	0.5	緩やかな回復傾向が伺える。	
	円	0	0.5	緩やかな回復傾向が伺える。	
瀬戸内町	アウン	1	0.5	緩やかな回復傾向が伺える。	
	安脚場	3	26	昨年度の1匹から微増している。レイシガイ（昨年度5,572匹）は3,786匹と減少している。	
	デリキョンマ	0	5	オニヒトデの確認はなし。レイシガイ（昨年度1,042匹）は1,345匹と微増となっている。	

令和5年度 サンゴ礁保全対策事業(オニヒトデ駆除)実績

市町村名	駆除海域	駆除数	駆除日数	状況
喜界島				
徳之島町	畦海岸	6	9	サンゴも生育良好であり、オニヒトデの食痕も少なく、駆除数も昨年より減少した。
	母間海岸	5	9	サンゴも生育良好であり、オニヒトデの食痕も少なく、駆除数も昨年より減少した。
天城町	千間海岸沖	0	2	
	院浜	0	2	
伊仙町	検福	2	3	数は少なく、サンゴは良好であったが、多少の食害あり。
	面縄	0	2	サイズは小さく、サンゴは良好である。
	喜念	1	3	数は少なく、サンゴは良好であったが、多少の食害あり。
	喜念(コバンジャ)	1	2	数は少なく、サンゴは良好であったが、多少の食害あり。
和泊町	美瀬	0	4	大きな食害及び白化もなく良好。
	玉城	0	3	レイシガイによる食害が散見された。
	シナハ	0	3	大きな食害及び白化もなく良好。
	皆川	0	1	大きな食害及び白化もなく良好。
知名町	海人	0	4	オニヒトデの確認はなし
	ブルーコーラル	0	4	オニヒトデの確認はなし
	屋子母東	1	1	20cm未満1個体駆除。サンゴ礁の損傷が激しい
	屋子母	0	1	オニヒトデの確認はなし
	与和の浜	0	1	オニヒトデの確認はなし
	双子のアーチ	0	1	オニヒトデの確認はなし
与論町	長崎沖	0	6	
	赤崎沖	0	2	
	皆田沖	0	2	
	茶花沖	0	4	
合計		22	137	